

平成11年度賀詞交歓会行われる

総務委員会

協会恒例の「平成11年賀詞交歓会」が平成11年1月14日仙台市の国際ホテル広瀬の間において行われました。

協会の出席は、永井理事長をはじめとして各社の社長、支社長、支店長、営業所長に加えて建設省、農水省、自治体のOBの方々に積極的に参加をいただき、総勢104名と過去最高の出席による交歓会となりました。

各地域の参加者の内訳は

青森	5名	宮城	76名	来賓	名
秋田	6名	山形	9名	事務局	1名
岩手	4名	福島	3名	総勢	104名

交歓会は総務委員会の石川副委員長の司会進行で行われ、永井理事長の挨拶、鈴木副理事長の発声による乾杯で交歓会が和やかに進行しました。

永井理事長の挨拶は、来賓として主席予定の建設省東北地方建設局中島道路部長が急用のため出席することができなくなったのでよろしくとのメッセージがあったことをつたえたあと、相変らず不況感が強く、地質調査業としても先の見えない景気の動向が気にかかることや、時代が国際化していく昨今、業界としても品質管理に努力して時代に遅れないようにしていく必要があることが強調されました。しかし今年は無年ということで干支にあやかって各社の業績もジャンプ出来るように期待しているなどと挨拶がありました。

会員各社の参加者は、長期にわたる厳しい社会情勢に知恵をだして乗り切ろうとの意気込みが感じられ、会場は大勢の参加者の熱気で包まれていました。

宴席は和やかなうちに、宮川理事の音頭でお開きとなりました。

協会員各社のご活躍をお祈りし、賀詞交歓会の報告といたします。

